学習院大学新聞

発行所
学習院大学新聞社
東京都豊島区目白1丁目5番1号
電話(986)0221内線607
発行・編集責任者
明比　順一郎
年間200円

色あせた？大学祭

集約欠く大学祭像
もっと対話の場を！

本紙記者座談会

第十六回大学祭が十一月一日から四日間おこなわれた。こと数年「学習院の学祭はつまらない」との悪評が立っているようだが、今年もその評判通り（？）盛り上がりがいまひとつ無かったようだと。果たしてその原因はなにか。打開策はないのか。これからの大学祭がよりいっそうの盛り上がりのためにはどうしたらよいのか。待ちながら話し合ってみた。

――まず、今年の大学祭全体の印象は？

C　一言で言って盛り上がりにかけたと思う。

B　時期的には例年通りでいいと思うけど……。他大学の学生も少ないし、うちの学生の姿もみられなかった。

A　それにバラ数頃喜ばしいなかったように、笑い、大人しかったというか、羽目を外すこともなかった。

C　参加しているサークル自体も盛り上がっていなかったんじゃない？

A　いつも大体同じで、ついて来に目についているのは、たいして変わらなかった。

――古島先は？

D　蔦坪、法研はそれなりに準備して、セットとかはかなり凝ってたと思うし、経済研究会なんも良かった。

C　別に変わったことはなかったけれど不入気、せっかく百周年記念祭というのだから、もっと盛り上がるような発表の場をもってったんだと思うっていうのはあるんじゃないかなあ。

A　あれだけの場所があるんだから、それをうまく活用していくハードが必要だよ。

D　その他、出店なんかも、ただ出ていただけという感じで、特別工夫があったというわけではなかった。

C　別に変わったことはなかったけれど不入気、せっかくしい発表の場をもってったんだと思うっていうのはあるんじゃないかもっていうのは分からないけど、ただ、一年が終わってみたらどうかなと思うんだから、それをうまく活用していくハードが必要だよ。

A　それぞれの場所があるんだから、それをうまく活用していくハードが必要だよ。

D　その他、出店なんかも、ただ出ていただけという感じで、特別工夫があったというわけではなかった。

C　参加しているサークル自体も盛り上がっていなかったんじゃない？

A　それぞれのサークルでそれぞれの大学祭像についていうと、各個人、各サークルでいろいろ考えているんだろうけど、全体の流れとしてはやっぱりバラバラになっちゃったっていうのはあるんじゃないかなあ。

――まず全体的に盛り上がらなかったということでいいのかな？

A　それぞれのサークルでそれぞれの大学祭像についていうと、各個人、各サークルでいろいろ考えているんだろうけど、全体の流れとしてはやっぱりバラバラになっちゃったっていうのはあるんじゃないかなあ。

――ではどうすればよかったのか？

B　全体的に参加する方法でいろいろ考えたらいいんじゃないかな。

C　参加するサークルの発表に参加する方法でいろいろ考えたらいいんじゃないかな。

――ではどうすればよかったのか？

D　蔦坪、法研はそれなりに準備して、セットとかはかなり凝ってたと思うし、経済研究会なんも良かった。

C　別に変わったことはなかったけれど不入気、せっかく百周年記念祭というのだから、もっと盛り上がるような発表の場をもってったんだと思うっていうのはあるんじゃないかもっていうのは分からないけど、ただ、一年が終わってみたらどうかなと思うんだから、それをうまく活用していくハードが必要だよ。

A　それぞれのサークルでそれぞれの大学祭像についていうと、各個人、各サークルでいろいろ考えているんだろうけど、全体の流れとしてはやっぱりバラバラになっちゃったっていうのはあるんじゃないかなあ。

――ではどうすればよかったのか？

D　作る側に「学習院の学祭はつまらない」という悪評が立っているようだが、今年もその評判通り（？）盛り上がりがいまひとつ無かったようだと。果たしてその原因はなにか。打開策はないのか。これからの大学祭がよりいっそうの盛り上がりのためにはどうしたらよいのか。待ちながら話し合ってみた。

――まず、今年の大学祭全体の印象は？

C　一言で言って盛り上がりにかけたと思う。

B　時期的には例年通りでいいと思うけど……。他大学の学生も少ないし、うちの学生の姿もみられなかった。

A　それにバラ数頃喜ばしいなかったように、笑い、大人しかったというか、羽目を外すこともなかった。

C　別に変わったことはなかったけれど不入気、せっかく百周年記念祭というのだから、もっと盛り上がるような発表の場をもってったんだと思うっていうのはあるんじゃないかもっていうのは分からないけど、ただ、一年が終わってみたらどうかなと思うんだから、それをうまく活用していくハードが必要だよ。

A　それぞれのサークルでそれぞれの大学祭像についていうと、各個人、各サークルでいろいろ考えているんだろうけど、全体の流れとしてはやっぱりバラバラになっちゃったっていうのはあるんじゃないかなあ。

――ではどうすればよかったのか？

D　作る側に「学習院の学祭はつまらない」という悪評が立っているようだが、今年もその評判通り（？）盛り上がりがいまひとつ無かったようだと。果たしてその原因はなにか。打開策はないのか。これからの大学祭がよりいっそうの盛り上がりのためにはどうしたらよいのか。待ちながら話し合ってみた。

――まず、今年の大学祭全体の印象は？

C　一言で言って盛り上がりにかけたと思う。

B　時期的には例年通りでいいと思うけど……。他大学の学生も少ないし、うちの学生の姿もみられなかった。

A　それにバラ数頃喜ばしいなかったように、笑い、大人しかったというか、羽目を外すこともなかった。

C　別に変わったことはなかったけれど不入気、せっかく百周年記念祭というのだから、もっと盛り上がるような発表の場をもってったんだと思うっていうのはあるんじゃないかもっていうのは分からないけど、ただ、一年が終わってみたらどうかなと思うんだから、それをうまく活用していくハードが必要だよ。

A　それぞれのサークルでそれぞれの大学祭像についていうと、各個人、各サークルでいろいろ考えているんだろうけど、全体の流れとしてはやっぱりバラバラになっちゃったっていうのはあるんじゃないかなあ。

――ではどうすればよかったのか？

D　蔦坪、法研はそれなりに準備して、セットとかはかなり凝ってたと思うし、経済研究会なんも良か

女子バレー関東リーグ　四部昇格

三屋部長の指導実る

秋季関東学生リーグ戦の五、六、五部と三部の四入替戦が二度行われ、今春、昨年の五部優勝を果たし、奈川大で行われ、本学は成城、二校の間で競われる、今春、昨年の五部優勝を果たし、入替戦は十月、十七日、十八日の三日間、奈川大で行われ、本学は成城を2－0のストレートでやぶり、三部昇格がかかる入替戦で敗れて、四部昇格はチャンスがあるとはいえ、厳しい戦いが予想されていたなか、宿願だった三部昇格を四部昇格と共に果たした。

勝利の喜びをかみしめる女子部員と三屋部長

この二年間、四部昇格を目標にチームが一丸となって練習してきた。四月、元全日本レーボール選手の三屋指導を熱心に受け、練習にも熱心に参加する部員が増えてきた。練習に熱心な部員の増加に伴い、部員の実力も伸びてきた。

部員は「私はサル気にしたことはない。今、彼らのプレーを見ていると、今、彼らのプレーを見ていると、だけに部員たちの喜びは大きいと、コメントしてくれた。

四大戦六連覇

来年は本学が当番校

第三十六回四大学連盟競技大会は、去る十月、十五、十六、二十七日の三日間、番校である成蹊大学において行なわれた。結果は、正式種目の正規的強さにはつきさえられた本学の総合優勝に続いて、今年は六連覇に成功し、本学の成蹊大学の優勝となった。

一方、一般種目においては、武蔵大学が昨年度に引き続き優勝し、本学の成蹊は第二位となった。

さて、三日間通して天気に恵まれた大会であったが、この大会の運営にスポットをあててみることにする。

今年度四大戦実行委員長は成蹊大学の猪狩氏が務め、成蹊、武蔵の体育会本部、そして本学の体育会本部、そして三・五部対抗戦、総合優勝の原動力となった、正式種目選抜実行委員会の一年前から実行委員会を三回なってきつ、各種の競技が、四三十四競技のうち優勝が、四三十四競技のうち優勝が、四三十四競技のうち優勝